## 確率・統計 模擬試験問題 2021

問題1ある家庭には3人の子どもがいる。

- (1) 3人のこどもを男女で分類した時、可能な組み合わせは全部で何通りあるか。
- (2) 2人が女の子で1人が男の子ある確率はいくらか。
- (3) 3人のうち、少なくとも1人は女の子だそうである。2人が女の子で1人が男の子ある確率はいくらか。
- (4) 3人の子どものうち、一番上が女の子である確率はいくらか。
- (5) 3人の子どものうち、少なくとも1人は女の子だそうである。一番上が女の子である確率はいくらか。

問題  $2\,100$  本のくじの中に 4 本の当りくじがある。これを 2 人が順に 1 本ずつ引く。1 番目に引く人と 2 番目に引く人と 2 番目に引く人が当りくじを引き当てる確率について考えてみよう。

- (1) 1 番目の人が当りくじを引く確率 P(1<sub>当</sub>) を求めよ。
- (2) 1番目の人が外れくじを引く確率  $P(1_M)$  を求めよ。
- (3) 1番目の人が当りくじを引いた場合に、2番目の人も当りくじを引く確率  $P(2_{3}|1_{3})$  を求めよ。
- (4) 1番目の人が外れくじを引いた場合に、2番目の人が当りくじを引く確率  $P(2_{3}|1_{4})$  を求めよ。
- (5) 2番目の人が当りくじを引く確率  $P(2_{\pm})$  は、 $P(1_{\pm})$ ,  $P(1_{\dagger})$ ,  $P(2_{\pm}|1_{\pm})$ ,  $P(2_{\pm}|1_{\dagger})$  を用いてどのように表されるか。
- (6) 2番目の人が当りくじを引く確率  $P(2_{+})$  を求めよ。

問題 3 ある夜、タクシーがひき逃げした。目撃者は、青のタクシーがひいたと証言した。その町で営業している タクシー会社は、グリーン社とブルー社の二社で、次のようなデータがある。

- a 町を走るタクシーの90%はグリーン社の緑の車で、残りの10%はブルー社の青い車である。
- b 夜の事故という状況で目撃者の証言がどれだけ信頼できるかを警察がテストしたところ、2 つの色を正しく 識別できる確率は75%、間違える確率は25%であった。
- (1) 夜間に青いタクシーの目撃証言が得られる確率  $P(\mathbf{f}_{H})$  はいくらか。
- (2) 夜間に緑のタクシーの目撃証言が得られる確率 P(緑<sub>日</sub>) はいくらか。
- (3) ブルー社のタクシーが事故を起こした確率  $P(\mathbf{f}_{\mathbf{a}\mathbf{b}}) = \frac{P(\mathbf{f}_{\mathbf{b}}\cap\mathbf{f}_{\mathbf{b}})}{P(\mathbf{f}_{\mathbf{b}})}$  はいくらか。

## 問題4

- [1] 25 本のくじの中に、賞金 100 円の当りくじが 1 本ある。このくじを 2 本引く。このときに得る賞金を X 円 とする。
  - (1) 1 本目が当りくじである確率  $P(1_{3})$  はいくらか。
  - (2) 1 本目が外れくじである確率  $P(1_M)$  はいくらか。
  - (3) 1 本目が外れくじであったとき、2 本目が当りくじである確率  $P(2_{\pm}|1_{4})$  はいくらか。
  - (4) 2本目が当たりくじである確率  $P(2_{\underline{a}}) = P(2_{\underline{a}}|1_{\underline{b}})P(1_{\underline{b}})$  はいくらか。
  - (5) 2 本のうち、1 本が当りくじである確率  $P(1_{\pm}) + P(2_{\pm})$  を求めよ。
  - (6) 2 本とも外れである確率  $P(2_{\text{M}} \cap 1_{\text{M}}) = P(2_{\text{M}} | 1_{\text{M}}) P(1_{\text{M}})$  はいくらか。
  - (7) X の期待値 (平均) を求めよ。
  - (8) X の分散を求めよ。

- [2] 50 本のくじの中に、賞金 100 円のあたりくじが 2 本ある。このくじを 2 本引くときに得る賞金を X 円とする。
  - (1) 2本とも当たりくじとなる確率  $P(2_{\underline{3}} \cap 1_{\underline{3}}) = P(2_{\underline{3}} | 1_{\underline{3}}) P(1_{\underline{3}})$  はいくらか。
  - (2) 1本目が当りで2本目が外れとなる確率 $P(2_{\mathfrak{h}} \cap 1_{\mathfrak{h}}) = P(2_{\mathfrak{h}} | 1_{\mathfrak{h}}) P(1_{\mathfrak{h}})$  はいくらか。
  - (3) 1本目が外れで2本目が当りとなる確率 $P(2_{+}\cap 1_{+})=P(2_{+}|1_{+})P(1_{+})$ はいくらか。
  - (4) 2本のうち 1本が当たりくじとなる確率  $P(2_{\pm} \cap 1_{M}) + P(2_{M} \cap 1_{\pm})$  はいくらか。
  - (5) 2 本とも外れである確率  $P(2_M \cap 1_M) = P(2_M | 1_M) P(1_M)$  はいくらか。
  - (6) X の期待値 (平均) を求めよ。
  - (7) X の分散を求めよ。

## 問題5 サイコロを投げる試行を行う。

- (1) 1回の試行で3または6の目が出る確率pはいくらか。
- (2) x 回目の試行で、初めて 3 または 6 の目が出る確率 P(x) を求めよ。
- (3) 3または6の目が出るまでの平均の試行回数を求めよ。
- (4) x の分散を求めよ。
- (5) x 回の試行で一度も3または6の目が出ない確率Q(x)を求めよ。
- (6) P(x) + Q(x) を求めよ。
- $(7) P(1) + P(2) + \cdots + P(x) + Q(x)$  を求めよ。
- (8)  $P(1) + P(2) + \cdots + P(n) > \frac{1}{2}$  を満たす最小の n を求めよ。

問題 6 選択肢が 4 個あり、その中の正しいものに〇をつけよという設問が 5 題ある。ただし、各設問について正解は 1 個しかないものとする。まったくでたらめに〇をつけたとした場合について以下の質問に答えよ。

- (1) 各設問について正解する確率pはいくらか。
- (2) 各設問について不正解となる確率 q はいくらか。
- (3) x コ正解する確率 P(x) を求めよ。
- (4) 平均するといくつ正解することになるか。
- (5) 正解数の分散を求めよ。
- (6) 1 問正解につき 20 点とし 60 点以上を合格とする。でたらめに解答した場合に合格する確率は何パーセントか。有効数字 2 桁で答えよ。